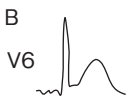
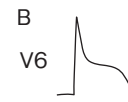


正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2018年4月2日）

■第2版 第4刷（2016年3月1日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodsha.co.jp/correction/9784758107891_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第4章					
63	概略図	椎前神経節	交感神経節		18/04/02
63	概略図	ノルアドレナリン アセチルコリン	アセチルコリン	ノルアドレナリンを削除	18/04/02
第7章					
117	◆ヒス束(房室束)	右心房と右心室の側壁に副伝導路(Kent束)があると	右心房と右心室(A型)、あるいは左房と左室(B型)の側壁に副伝導路(Kent束)があると		18/04/02
122	1行目	活動電位の集合	活動電位の伝導ベクトル		18/04/02
122	14行目	ウィルソンの結合電極という	ウィルソンの結合電極(中点)という		18/04/02
122	15行目	この結合電極の電位を0V基準として心臓各部の電位を測るのが胸部電動である。	Goldberger 単極四肢誘導はウィルソンの3本の結合電極の測定する部位の電極を取り除き、記録しない2つの頂点を抵抗で結んで中点を不関電極として三角形の各頂点から電位を記録する方法で、aVR, aVL, aVFの3つの記録が得られる。aVRは心室の内腔からみた波形になり、aVFの下面の状態を表している。ウィルソンの結合電極の電位を0V基準(不関電極)にして心臓各部の電位を測るのが胸部電動である。		18/04/02
122	下から6行目	前中核部	前中隔部		18/04/02
123	図1Aの図説明	さざ波状の振れ(F波)	さざ波状の振れ(f波)		18/04/02
123	図1Bの心電図			波形の修正	18/04/02
123	図1Bの図説明	著名なST-T波の上昇がみられる	著名なST波の上昇がみられる		18/04/02
123	【PQ(PR)間隔】	房室興奮の伝導を表す	心房筋の興奮開始からと房室結節まで興奮が伝わる時間を表す		18/04/02
123	【PQ(PR)間隔】	(心拍数が70~80/分)	1文を削除		18/04/02
123	末尾	新規追加	【QRS間隔】心室内伝導時間を表す		18/04/02
124	概略図	収縮曲線	容積曲線		18/04/02
125	【絶対性不整脈】	~心房細動という。	~心房細動という。個々の心房の興奮はランダムに心室に達するので心室は規則性のない不整な興奮になる。		18/04/02
125	【呼吸性不整脈】	~増大するためと考えられる。	~増大するためと考えられるが、延髄の呼吸中枢や循環中枢の活動も関係すると考えられ成因は複雑である。		18/04/02
126	6行目	活動電位と不応期が長いので、その間に筋は弛緩するためである。	1文を削除		18/04/02
126	9行目	その収縮力の大きさは2つの場合で変化する。それは、①~、②~によって変化する場合がある。	静脈還流が増加すると、心室の容積は増加、心室筋が伸展されると、収縮力は増加(スターリングの心臓の法則)して心拍出量は増加する。血圧は上昇する。逆も真である。		18/04/02

126	欄外	※1 変力作用 心筋の収縮力に対する作用	削除		18/04/02
129	下から 2 行目	～一部はテベジウス静脈から出る	一部はテベジウス静脈を経て心室腔内に直接注ぐ		18/04/02
129	下から 2 行目	～血管が受動的に閉塞するため	～血管が受動的に圧迫されるため		18/04/02
130	3 行目	生存条件が変化しても血圧が一定であればほとんど変動しない	生存条件が変化しても脳動脈の血圧は一定に保たれほとんど変化しない		18/04/02
第8章					
134	Point欄内下から2行目	肺胞の大きさは直径約 0.1mm, 数は…	肺胞の大きさは直径約 0.2mm, 数は…		18/04/02
135	14 行目	肺胞の大きさは直径約 0.1mmである.	肺胞の大きさは直径約 0.2mmである.		18/04/02
第11章					
190	図2	バソプレッシン存在下にて抑制	バソプレッシン存在下にて再吸収促進		18/04/02
190	図2	バソプレッシン非存在下にて亢進	バソプレッシン非存在下にて再吸収抑制		18/04/02
別冊 問題08章					
44	A4 解答と解説	肺胞の大きさは直径約 0.1mmである.	肺胞の大きさは直径約 0.2mmである.		18/04/02